

基本方針	・高齢者が身近な地域の中で、その人らしい生活を長く続けていけるよう支援する為に、地域の各関係機関（医療、介護、福祉機関、地域住民組織等）との連携に努め、要援護高齢者の把握、支援が行えるネットワークづくりを行います。 ・センター内の3職種が、職種の特性を生かし、相互に連携、協働しながら、情報を共有、支援方法を検討し、チームアプローチにより支援を行います。
今年度の目標	・高穂地域包括支援センターが、高齢者の総合相談窓口として地域に周知されるよう、普及活動に努め、相談が入りやすいネットワークの構築を目指します。 ・地域の高齢者の暮らしに役立つような社会資源を把握し、資源マップの作成を行います。〔志津学区〕
行動の指針	①各関係機関への周知活動を通して、顔の見える関係を作り、地域に根ざした相談窓口になるよう努めます。 ②高齢者を支援する活動（地域サロン等）に参加し、活動に参加している方や活動を支援する方とのなじみの関係をつくり、地域の課題を把握します。 ③地域の高齢者の暮らしに役立つような社会資源の把握、情報提供を行います。

具体的な事業目的	事業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1)総合相談支援事業														
①地域における様々な関係者のネットワークの構築を図る	・地域住民に対する広報〔リーフレット、高齢者をささえるしくみを用いて啓発、周知を行う〕	計画	随時											
		実績												
		出来たこと	・地域サロン、老人クラブ、いきいき百歳体操、児童育成クラブ、福祉推進委員、町内会・自治会長会、PTA役員、草津警察署などの地域の各団体に訪問する際には、当センターのチラシを持参し、センターの業務、場所、電話番号等の説明を行った。（延べ：42箇所） ・志津ふれあい広場に“志津学区の医療福祉を考える会議”としてブース出展を行い、高齢者をささえるしくみ、当センターのチラシを配布した。											
		今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。											
	・出張相談会を開催する〔志津学区〕〔志津まちづくり協議会との共同開催：志津まちづくり通信にて開催記事を掲載〕	計画				○				○				
		実績				○				○				
		出来たこと	・志津まちづくり協議会から、出張相談会開催の提案を受け、出張相談会（2回）を開催することが出来た。志津まちづくり協議会へ、志津まちづくり通信に出張相談会の啓発の記事を掲載、全戸配布を依頼した。民生委員・児童委員へ、チラシの個別配布と、出張相談会の啓発、相談の繋ぎを依頼した。他市からの転入の方、介護保険申請希望の方などの相談対応を行った。											
		今後の課題	・H30年度も志津まちづくり協議会から、出張相談会の依頼を受け、7月、10月の開催予定としている。											
	・民生委員児童委員との研修交流会の開催〔志津、志津南、矢倉学区〕	計画												
		実績											○ 志津南・矢倉	○ 志津
		出来たこと	・志津、志津南、矢倉の民生委員・児童委員定例会それぞれに出席し、事例を通して意見交換を行った。それぞれの学区代表の方と、定例会の内容について事前相談を行い、内容を決定した。昨年までは、介護保険制度の説明や、虐待予防、消費生活被害予防、成年後見制度の説明など、講義形式として行っていたが、今年度は事例から見えること、実体験等いろいろな意見交換・協議することで、更に気づきの多い交流会を開催することが出来た。											
		今後の課題	・今後も、事前に定例会の内容について相談を行い、お互いがそれぞれの立場で何を伝えたいのか、知りたいのか、共有していく方法も含めて、定期開催していきたい。											
・高齢者見守りチェックシートの活用	計画	随時												
	実績													
	出来たこと	・昨年度に、見守りチェックシート活用アンケートを行い、アンケートの結果から、80%の民生委員・児童委員の方から参考になるとの意見があった。今年度は、活用方法に関する意見交換は行っていないが、民生委員・児童委員のとの連携から、早期の相談、対応が行え、医療、介護の専門職への引継ぎを行うケースが増えた。												
	今後の課題	・来年度はより見守りチェックシートの活用を意識して発信していきたい。												
・介護サービス関係機関への訪問〔地域内のデイサービス、デイケア、ショートステイ、訪問看護、訪問介護、福祉用具〕	計画													
	実績		○	○	○				○	○			○	
	出来たこと	・圏域内、圏域外、市外のデイサービス、デイケア、訪問看護、居宅介護支援事業者、小規模多機能型居宅介護事業者等に訪問、見学を行い、センターの説明、情報収集を行った。 ・介護予防担当の個々ケースを通じて訪問する場合には、センターの説明、周知を行った。（延べ：15箇所）												
	今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。												
・医療機関への訪問〔地域内の病院、歯科医院、調剤薬局〕	計画													
	実績	○	○	○		○			○	○	○	○	○	
	出来たこと	・圏域内、圏域外、市外の病院連携室、医院、歯科医院、調剤薬局に訪問し、当センターの説明を行った。（延べ：25箇所） ・個別ケースでの、医師への相談の機会も増えてきており、医療面からのアドバイスを受けることが出来た。今年度は、歯科医院、調剤薬局へ、当センターの啓発を行う事で、つながりが出来、個別ケース対応の際に、連携を行う事が出来た。												
	今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。												
・地域の高齢者団体への訪問〔地域サロン、老人クラブ、いきいき百歳体操など〕	計画													
	実績	○		○	○	○	○		○			○	○	
	出来たこと	・圏域内の地域サロン、老人クラブ、いきいき百歳体操への訪問、見学、情報収集を行う事が出来た。その際には、当センターの周知も行った。（延べ：19箇所） ・実際の活動を見学する事で、個別ケース対応時の説明や、病院や、ケアマネジャーからの相談時にも情報提供を行う事が出来た。												
	今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。												

	・弁護士モデル事業会議への出席	計画	→																		
		実績	○		○				○												
		出来たこと	・弁護士モデル事業への相談として、本人の了承を得て、相談につなぎ、相談に同行した。法律面からの適切な助言から、急ぎ行う事、今後でよい事の課題の整理を行う事が出来た。弁護士に直接相談出来る事は、大きな安心につながり、困り事の整理を行う事が出来た。																		
		今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。																		
②地域の関係者などからの通報、相談の中から高齢者の権利侵害に対する早期発見に努める	・地域サロン、民生委員児童委員定例会にて、高齢者虐待の啓発、通報窓口の説明を行う[高齢者を支えるしくみの配布等]	計画	→																		
		実績	○		○	○	○	○		○										○ 志津南・ 矢倉	○ 志津
		出来たこと	・民生委員・児童委員定例会では、毎年、今年度の高齢者をささえる仕組みを配布し、内容変更点等の説明を行っており、今年も実施した。その際に、高齢者虐待の啓発、通報相談窓口の啓発を行った。 ・地域サロンでの出前講座時には、地域サロン情報の収集も継続して行った。																		
		今後の課題	・地域サロンでは、高齢者虐待の啓発は行っていない。どのような内容の説明が理解しやすいのか、検討を行う必要がある。																		
・虐待事象への対応(高齢者虐待初動、処遇検討、評価、ケース会議)		計画	→																		
		実績	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		出来たこと	・相談内容等から、高齢者虐待の可能性、リスクについて、3職種で協議を行い、通報が必要と判断したケースは、長寿いきがい課に通報を行い、高齢者虐待初動会議、処遇検討会議、支援ネットワーク会議、ケース会議、評価会議を行った。ケース会議では、ケアマネジャー、医師等の支援者に出席してもらい、情報、課題の共有、役割分担を行う事が出来た。																		
		今後の課題	・センター職員全員が、相談内容から、リスクに早期に気づけるように、研修参加の継続を行っていく。通報後の、相談対応についても、3職種での協議を継続して行い、支援者間のケース会議も継続して行っていく。																		
③消費者被害に関する相談支援、被害を防止する	・消費者被害の啓発 [消費生活支援センターのリーフレットを配布する:地域サロン、民生委員児童委員定例会、圏域ケアマネジャー交流会等]	計画	→																		
		実績	○	○	○					○										○	○
		出来たこと	・民生委員・児童委員と、当センターとの研修交流会時に、相談窓口の啓発を行う事が出来た。地域サロンでの出前講座時、圏域ケアマネジャー交流会時にも、悪質なケースも増えてきており、早期の相談を呼びかけた。																		
		今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。																		
・消費者被害の通報、対応 [長寿いきがい課、地域保健課、消費生活支援センターに通報する][長寿いきがい課、地域保健課、消費生活センターと役割分担し、支援を行う]		計画	→																		
		実績	→																		
		出来たこと	・独居、高齢者世帯への訪問時には、消費者被害にあわれていないか確認するようにした。気になる方には、消費者被害予防として、消費生活支援センターの悪質商法用のシールを渡すようにした。																		
		今後の課題	・日々の訪問時には、今後も消費者被害に注意をするよう啓発を継続して行っていく。																		
3) 包括的・継続的ケアマネジメント事業																					
①地域における介護支援専門員のネットワークを構築する	・圏域内ケアマネジャー交流会開催(3回/年)	計画						○												○	
		実績																			○
		出来たこと	・事例検討会を行う事が出来た。昨年度までは、学びの機会として、講義形式をとっていたが、実際の事例を参加者で検討することは、違う視点からの質問もあり、多くの気づきを得る事が出来た。																		
		今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。																		
・ケアマネジャー連絡会議への出席(3回/年)、事前会議の参加		計画	○						○												○
		実績	○						○												○
		出来たこと	・定例の会議に出席し、市からの伝達事項を確認した。会議内容は、センター職員に伝達を行い、共有した。																		
		今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。																		
・居宅介護支援事業所所長会議への出席(6回/年)、事前会議の参加		計画		○		○			○												○
		実績		○		○															○
		出来たこと	・ケアマネジメント等について協議、情報共有を行った。会議内容は、センター職員に伝達を行い、共有した。																		
		今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。																		

	・主任介護支援専門員業務会議への出席(毎月)	計画	→														
		実績	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		出来たこと	・地域ケア個別会議開催等について、協議、情報共有を行った。会議内容は、センター職員に伝達を行い、共有した。														
		今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。														
	・主任介護支援専門員連絡会への参加	計画		○		○		○		○		○		○			
		実績						○					○				
		出来たこと	・ケアマネジメント力の向上、研修内容、開催方法について協議、情報共有を行った。会議内容は、センター職員に伝達を行い、共有した。														
		今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。														
②ケアマネジャーに対する日常的個別指導・相談	・ケアマネジャーからの相談を受け、課題、対応について、一緒に検討を行う	計画	随時	→													
		実績	→														
		出来たこと	・当学区の方を担当されている市内、市外のケアマネジャーの方からの相談を受け、課題の見直し、対応について、一緒に協議、検討を行った。個々のケース相談を通じて、対応に行き詰まり、悩んでいる点について、一緒に協議、検討を行う事で、気づけていなかった点等に気づくことが出来たり、民生委員・児童委員、マンション管理人、大家さん等につなぐことが出来たケースがあった。														
		今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。														
③支援困難事例についてケアマネジャーが問題解決を図れるよう後方支援をする	・権利擁護への支援を検討するケース会議の開催 〔圏域地域包括支援センターが主催する〕	計画	随時	→													
		実績	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		出来たこと	・5名の方の権利擁護ケース会議を開催し、課題の共有、成年後見制度利用の必要性の協議、支援内容の決定、役割分担を行った。														
		今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。														
	・成年後見制度、権利擁護について研修を開催する	計画								CM対象				事業者対象			
		実績								○							
		出来たこと	・ケアマネジャーを対象に成年後見制度の研修を開催することが出来た。														
		今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。														
	・地域ケア会議への参加(6回/年)(長寿いきがい課が主催)	計画															
		実績				○	○	○				○	○	○			
		出来たこと	・地域ケア会議ABには、センター職員全員が参加し、事例提出・司会・板書の役割を順に行い、会議開催の訓練を行う事が出来た。他学区のケース対応方法についても学ぶことが出来た。														
		今後の課題	・今年度、地域ケア個別会議を開催していくにあたって、支援者間での情報共有、課題に対する協議、役割分担を行う事が必要。センター職員が、どの役割も担えるように、継続して地域ケア会議に参加し、継続して学んでいく必要がある。														
	・地域ケア個別会議の開催 〔ケアマネジャー、地域支援者等との会議を開催する〕	計画	随時	→													
		実績	○	○					○					○			
		出来たこと	・地域ケア個別会議として4件の会議開催を行った。支援者間での支援目標に沿い、課題、役割の確認を行う事が出来た。														
		今後の課題	・地域ケア個別会議開催により、少しずつでも、課題の解決に至るように、支援者間での協議を行い、支援の幅を広げられるようにしていく必要がある。														
	・保健所が開催している相談の機会の利用 〔ケース相談・ストレス相談・アルコール・精神疾患、依存症相談〕	計画	随時	→													
		実績							○					○			
		出来たこと	・ストレス相談、精神疾患・依存症相談のケース相談を行った。課題の整理を一緒に行う事で、支援方針を決定し、チームで共有を行う事が出来た。														
		今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。														
	・在宅チーム医療推進地域リーダー会議への参加	計画	開催時														
		実績			○		○										○
		出来たこと	・年3回の在宅チーム医療推進地域リーダー会議に参加し、協議を行った。会議内容は、センター職員に伝達を行い、共有した。啓発事業として、地域のボランティアの方に向けて、啓発劇を行った。														
		今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。														
	・湖南圏域病院・在宅連携検討会議への参加	計画	開催時														
		実績															○
		出来たこと	・草津市以外の病院、ケアマネジャーと意見交換を行う事が出来た。グループワークの中から、支援、連携の気づきを得ることが出来た。														
		今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。														

④包括的・継続的なケア体制を構築する	・地域の医療、福祉、介護の関係者、地域関係者を交えて、医療福祉を考える会議を開催する 〔志津・矢倉学区〕	計画		○	○		○			○	○			
		実績		○	○		○			○	○			
		出来たこと	・H29年度は、志津学区の医療福祉を考える会議：4回・矢倉学区の医療福祉を考える会議：3回開催することが出来た。会議を重ねていく事で、顔のみえる関係、ネットワークの幅が広がった。											
		今後の課題	・この会議で、検討する内容について、地域の方から、毎回いろいろな意見があり、会議に反映させていく方法について、協議を行っていききたい。											
	・医療福祉を考える会議開催に向けての検討を行う 〔志津南学区〕	計画	随時	→										
		実績					○					○		
	出来たこと	・志津南学区の地域役員の方と、医療福祉を考える会議の開催にむけて、ふれあいハウス絆にて8月に意見交換の場を持つ事が出来た。志津南学区社会福祉協議会会長と、この会議で、何を行っていく事が必要なのかを検討出来た。												
	今後の課題	・会議開催を目的にするのではなく、志津南学区の地域の方との勉強会、交流会を持つことから始めていきたい。												
5)認知症に対する取り組み														
①認知症に関する正しい知識を普及する	認知症サポーター養成講座の開催等、認知症に関する啓発の実施・協力(年4回以上)そのための周知〔若い世代への啓発:矢倉学区社会福祉協議会の福祉活動計画との連携、実施協力〕	計画	随時	→										
		実績	○	○	○	○	○			○	○	○	○	
		出来たこと	・認知症サポーター養成講座を年9回行い、6回は主催で実施した。志津・矢倉学区は夏休みに認知症サポーター養成講座を4ヶ所の児童育成クラブに行う事が出来た。矢倉学区は若い世代をターゲットに認知症の啓発を積極的に行うことになり、PTAや子供会の保護者への認知症サポーター養成講座を開催した。											
		今後の課題	・認知症の正しい知識を持ってもらう為に、若い世代への認知症の啓発を継続して行っていききたい。											
	上記の効果的な実施を目的とした認知症キャラバン・メイトとの連携 〔認知症キャラバン・メイト連絡会への参加(随時)〕	計画	→											
		実績	→											
		出来たこと	・定期開催の会議に参加し、認知症キャラバンメイトとの情報交換を行う事が出来た。会議内容は、センター職員に伝達を行い、共有した。											
		今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。											
	市が実施する認知症市民講座の企画協力	計画	開催時											
		実績							○					
出来たこと		・草津市主催の認知症市民講座に出席し、開催協力を行った。												
今後の課題		・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。												
②介護サービス・認知症ケアの充実	介護保険サービス未利用者の適切なサービス利用のための支援(年間80件)	計画	随時	→										
		実績	→											
		出来たこと	・介護保険サービスの支援が必要な方への支援として、本人の状況、家族の状況の聞き取りを行い、必要な支援につなぐよう努めた。(延べ:252件)											
		今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。											
	草津栗東認知症ケアネットワークを考える会への参加	計画	開催時											
		実績								○		○		
出来たこと		・草津栗東認知症ケア・ネットワークを考える会、守山認知症ケアネットワークを考える会へ参加し、認知症ケアについて学ぶことが出来た。												
	今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。												
③早期発見・早期対応の推進	・認知症ケアパスの活用	計画	随時	→										
		実績			○	○				○	○	○	○	
		出来たこと	・志津学区の医療福祉を考える会議、矢倉学区の医療福祉を考える会議の両役員会議にて、認知症ケアパスについて、説明を行い、情報提供を行った。 ・志津学区の医療福祉を考える会議にて、“志津のあんしんつながりノート”を作成し、発行する事が出来た。認知症ケアパスを認知症の支援の早見表として作成し、文字での説明を少なくし、写真などを活用し、興味を持って見てもらえるように工夫を行った。											
		今後の課題	・志津学区の医療福祉を考える会議発行の“志津のあんしんつながりノート”の認知症の支援早見表の啓発を行っていききたい。											

	・認知症初期集中支援チームとの連携 〔認知症初期集中支援チーム業務会議への出席〕	計画	随時	→										
		実績											○	○
		出来たこと	・H29年度は、認知症初期集中支援チームとの連携に向けて、担当者との相談が開始できた。											
		今後の課題	・H30年度は、本人、家族の同意を得て、認知症初期集中支援チームとの連携を行い、必要な支援が導入できるように相談を行っていききたい。											
④地域見守り体制の推進	地域安心声かけ訓練の協力	計画	随時	→										
		実績											○	
		出来たこと	・他学区が開催された地域安心声かけ訓練に見学参加をし、実際の訓練を体験する事が出来た。今後の当学区での開催時に活かせる学びができた。											
		今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。											
	民生児童委員との研修交流会の実施(年1回以上)	計画												
		実績											○	○
		出来たこと	・認知症状の気になる方の相談等を通じて、個々のネットワークでの支援につながっているケースが増えてきた。(志津学区:1回、志津南学区:1回、矢倉学区:1回)											
		今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。											
	徘徊リスクのある高齢者の事前登録への協力	計画	随時	→										
		実績		○	○	○			○	○			○	○
		出来たこと	・7名の方の登録について協力を行った。ご本人、ご家族に、キーホルダー、シールを渡す際に、活用方法について相談を行った。											
		今後の課題	・申請登録後、キーホルダー、シールを渡す際に、徘徊について相談を行うが、キーホルダー、シールを毎回どのように活用するのか、対応方法に悩むケースがあった。キーホルダー、シールの活用については、長寿いきがい課との協議も必要であり、対応方法については、個々のケース対応事例から、学ぶ必要がある。											
地域密着型運営推進会議で地域との交流方法についての検討〔グループホームマハナ、小規模多機能ホームあん矢倉、小規模特別養護老人ホームやまでら〕	計画	○マハナ、あん矢倉、やまでら	○マハナ、あん矢倉、やまでら	○マハナ、あん矢倉、やまでら	○マハナ、あん矢倉、やまでら	○マハナ、あん矢倉、やまでら	○マハナ、あん矢倉、やまでら	○マハナ、あん矢倉、やまでら	○マハナ、あん矢倉、やまでら	○マハナ、あん矢倉、やまでら	○マハナ、あん矢倉、やまでら	○マハナ、あん矢倉、やまでら	○マハナ、あん矢倉、やまでら	
	実績	○マハナ、あん矢倉、やまでら	○マハナ、あん矢倉、やまでら	○マハナ、あん矢倉、やまでら	○マハナ、あん矢倉、やまでら	○マハナ、あん矢倉、やまでら	○マハナ、あん矢倉、やまでら	○マハナ、あん矢倉、やまでら	○マハナ、あん矢倉、やまでら	○マハナ、あん矢倉、やまでら	○マハナ、あん矢倉、やまでら	○マハナ、あん矢倉、やまでら	○マハナ、あん矢倉、やまでら	
	出来たこと	・グループホームマハナ:6回、小規模多機能ホームあん矢倉:6回、小規模特別養護老人ホームやまでら:6回、計18回の運営推進会議に欠席する事なく参加した。会議内容は、センター職員に伝達を行い、共有した。												
	今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。												
・小規模通所介護運営推進会議で地域との交流方法について検討〔あおばな・きらく・おかえり・そら・やすらぎ、かえで、ティエール〕	計画	随時	○そら	○やすらぎ						○そら				
	実績	○ティエール	○そら			○かえで・あおばな			○そら	○やすらぎ			○きらく	
	出来たこと	・かえで、あおばな、ティエール、きらく、そら、やすらぎデイサービスの運営推進会議に欠席する事なく参加し、会議内容は、センター職員に伝達を行い、共有した。												
	今後の課題	・地域に開かれた施設のあり方、地域交流をどのようにして行っていくのかを、一緒に考えていくことが出来るよう努める。												
⑤介護者のケアの充実	介護者の負担軽減に資する地域資源の把握	計画	随時	→										
		実績	○			○						○		
		出来たこと	・認知症カフェ、認知症の人と家族の会の情報の把握を行った。											
		今後の課題	・認知症カフェや家族会以外にも、介護の方の気持ち話が話せる場所が他にないのか、情報収集を行っていききたい。											
	・認知症の人と家族の会のつどい「なごみ会」に参加する(年2回以上)	計画	担当回			○							○	
		実績				○							○	
		出来たこと	・当センターが参加担当となっている回に参加し、参加者の方の話しを傾聴、介護保険制度の説明を行った。											
		今後の課題	・今後も認知症と家族の会のつどい「なごみ会」の啓発を行っていく											
	・認知症カフェへの参加(必要時)	計画	随時	→										
		実績	○											
		出来たこと	・実際のカフェの活動を見る事で、認知症の方の相談時に、カフェへの参加提案を行う事が出来た。											
		今後の課題	・今後も、認知症カフェの啓発、ご本人、家族への参加を提案していく。											

⑥推進体制ほか	認知症地域支援推進員会議への出席	計画		○		○		○		○		○		○	
		実績		○		○		○				○		○	
		出来たこと	・認知症地域支援推進員会議に欠席なく参加し、協議、情報共有を行った。会議内容は、センター職員に伝達を行い、共有した。												
		今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。												
	認知症に関する相談対応(年間60件)	計画	随時	→											
		実績		→											
出来たこと		・認知症に関する相談は今年度年間(延べ:250件)の相談対応を行った。													
今後の課題		・認知症に関しての相談は、年々増加しているが、介護保険制度、受診につなぐ事のみではなく、家族の介護負担、対応方法の相談も継続して行っていく。													

6)地域ケア会議推進事業(地域資源マップ作成業務)

①地域ケア個別会議における自立に資するケアマネジメント支援と、個別支援の課題分析を行う。	・地域ケア会議への参加(6回/年)(長寿いきがい課が主催)	計画			○	○	○		○	○		○			
		実績			○	○	○		○	○		○			
		出来たこと	・地域ケア会議ABには、センター職員全員が参加し、事例提出・司会・板書の役割を順に行い、会議開催の訓練を行う事が出来た。他学区のケース対応方法についても学ぶことが出来た。												
		今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。												
	・地域ケア個別会議の開催 [ケアマネジャー、地域支援者等との会議を開催する]	計画	随時	→											
		実績	○	○					○				○		
出来たこと		・地域ケア個別会議としての会議開催を行った。支援者間での支援目標に沿い、課題、役割の確認を行う事が出来た。													
今後の課題		・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。													
②地域資源マップの作成と配布。	・地域の医療、福祉、介護の関係者、地域関係者を交えて、地域資源の把握、必要な資源についての検討を行う [医療福祉を考える会議][志津・矢倉学区]	計画		○	○			○			○	○			
		実績		○	○			○			○	○			
		出来たこと	・志津学区の医療福祉を考える会議では、志津学区の資源マップ作成について協議を行い、作成、発行する事が出来た。どのような情報を地域の方に啓発していくのかも含め、掲載する情報を会議の中で協議することで、地域資源について知る機会にもなった。												
		今後の課題	・会議開催についてのテーマ、地域課題についての協議など、それぞれの役員会議にて、継続協議を行っていく。												
	・地域資源の情報をもとに、資源マップの作成を行う[志津学区]	計画		→											
		実績		→											
出来たこと		・志津学区の医療福祉を考える会議の中で、志津学区の資源マップ作成について協議、作成を行う事が出来た。志津学区の資源マップという名称ではなく、“志津のあんしんつながりノート”～幸せに暮らし続けるために～と題し、幅広い世代の方が興味を持てるようなタイトルにした。読みやすい文字数にしたり、写真や絵を活用したり、見やすいように工夫した。志津学区の全世帯に配布する事が出来た。													
今後の課題		・志津の資源マップ“志津のあんしんつながりノート”の最終ページにある、本人を中心とした支援者のつながりを記載するページを活用していく方法を協議、検討していきたい。													
・医療福祉を考える会議業務会議への出席	計画							○				○			
	実績							○					○		
	出来たこと	・医療福祉を考える会議業務会議に参加し、協議、情報共有を行った。会議内容は、センター職員に伝達を行い、共有した。													
	今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。													

7)介護予防支援業務・介護予防ケアマネジメント業務

①予防給付ケアマネジメントにより自立を促すプランを作成する。	[直営の場合] ・自立を促すケアマネジメントプランの作成を行う [要介護認定結果の維持、向上を目指すケアプラン] ・直営によるケアプラン作成の給付管理[年間420件:月平均35件]	計画	→												
		実績	37	35	36	31	30	30	28	26	27	24	23	22	
		出来たこと	・直営によるケアプラン作成は、年間349件の給付管理を行った。												
		今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。												

<p>〔委託の場合〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防サービス計画原案の妥当性の確認、サービス担当者会議への参加 ・介護予防サービス実施後の評価が適切に行われるように、指定居宅介護支援事業所へ助言・指導。 ・その他必要に応じ、指定居宅介護支援事業所に対し、助言・指導。 ・委託先に不適切その他重大な問題が認められる場合は、地域保健課に報告。 	計画												
	実績	64	60	70	72	72	69	75	78	72	73	76	78
	出来たこと	・委託によるケアプランは年間859件の給付管理を行った。											
	今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。											
<p>②介護予防マネジメントにより介護予防を取り入れ、自らが評価、実施できるよう支援する。</p>	計画												
	実績	○	○	○	○		○			○	○		○
	出来たこと	・介護予防ケアマネジメント業務会議に参加し、協議、情報共有を行った。会議内容は、センター職員に伝達を行い、共有した。											
	今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。											
<p>・総合支援事業の対象の方のケアプラン作成</p>	計画												
	実績	5	6	4	6	8	6	10	12	17	16	15	16
	出来たこと	・総合支援事業対象者のケアプラン作成を121件行った。											
	今後の課題	・大きな課題はない。来年度も同様の対応を続けていけるよう努める。											